

# コーディネーター通信



## コロナ禍での学校間交流

10月に入り緊急事態宣言は解除されましたが、できる感染対策を続けて元気に過ごしていきましょう。校外での学習など以前とは異なる形での実施ですが、児童・生徒の皆さんは楽しみを見つけて、笑顔で過ごしていることが多いです。私たちも見習って小さな発見を積み重ねていきたいですね。今回のコーディネーター通信は、できることをお互いに模索して実施した南中野中学校との1年生同士の交流について御紹介します。

### 中学部 1年生の交流

5月に、2校の管理職、担当主幹、特別支援教育コーディネーターで打ち合わせを行いました。新型コロナウイルスの流行もある中で、実施可能な交流について話し合いました。1年生は例年参観し交流をしていた運動会でしたが、応援メッセージを送り、動画を参観することで交流することとしました。

<応援メッセージを作成する>

—昨年度の運動会の様子を写真で見た後に、応援メッセージを作成しました。



<南中野中学校の運動会予行撮影>

運動会予行日に教員が撮影に行きました。最初に、送った応援メッセージの前で1年生有志による運動会の演目の説明がありました。言葉と共に文字で演目を書いてあり、わかりやすく工夫してくれていました。次に、演目の前に全校の生徒が手を振って「よろしく」の挨拶をして学校間交流の始まりを伝えてくれました。いよいよ演目です。1年生の演目は「台風の目」と「全員リレー」「綱引き」です。一生懸命走る姿が印象的でした。午後には伝統の「南中ソーラン」も撮影しました。

<南中野中学校の運動会の映像を見て同じ競技をしてみよう>

体育館に集まり、映像を見ました。迫力ある映像に本校の生徒とたちも釘付け、映像の「南中ソーラン」に合わせて踊る姿も見られました。その後、中野特別支援学校の1年生全員で同じ種目を体験しました。(裏面に続く)



映像から感化されて、一生懸命走り、バトンを渡し、楽しむことができました。また、iPad で撮影し、各自の表現で感想を表現し伝える経験もすることができました。後日編集し、南中野中学校の1年生に映像でのお返事を渡しました。



\*次は2年生の交流です。先日、南中野中学校の担当の方と交流の進め方を相談し、Teams を使った双方向の交流も検討しています。

学校間交流について、本校では近隣の小学校・中学校・高等学校と交流を実施してきました。新型コロナウイルスの流行により、直接交流を行えない状況が続いていますが、今年度は交流校の担当者同士でオンラインでの顔合わせを実施しました。下の表にあるように学校間交流はねらいをもち計画されています。学部・学年により交流でのねらいが異なるため、統一した実施は難しいのですが、今の状況下で「できそうなこと」、そして「継続できそうなこと」を大切に今後も相談していきます。

	学部・学年	交流学習のねらい
中野区立 南台小学校	南台 1年 中野 1,2年	南台 特別支援学校の児童とふれあい、楽しく遊ぶ。 中野 他校の小学生と楽しく活動する。
	南台 3年 中野 3,4年	南台 特別支援学校の児童とふれあい、楽しく遊ぶ。 中野 他校の児童とふれあい、楽しく遊ぶ。
	南台 5年 中野 5,6年	南台 様々な友達と交流し、互いの気持ちを感じる。 中野の友達と仲良く遊ぶ工夫をする。 中野 低学年で行った交流をさらに深める。 お互いの気持ちを感じ、楽しく関わる。
中野区立 南中野中学校	南中 3年 中野 3年	南中 特別支援学校の生徒と触れ合う機会とする。 中野 近隣校の同世代の友達と親睦を深める。
	南中 1,2年 中野 1,2年	南中 運動会予行と合唱練習見学で交流を深める。また、生徒一人一人の特性を理解し共生社会実現のための知識と意識を高める。 中野 近隣校の同世代の生徒たちへの理解を深める機会とする。
都立 富士高等学校	生徒会役員	夏祭りでの出店活動を通し、お互いを理解し、尊重するきっかけとする。 富士 生徒同士の関わりを通し、知的障害について理解するとともに、同年代の高校生として尊重しあうきっかけとする。 中野 同世代の高校生との活動を通して、互いを知り、自己肯定感を深め自立と社会参加の意欲を高めるきっかけとする。
実践学園中学・高等学校	実践ダンス部 中野高等部 2,3年	両校のダンスを発表し合い、一緒に踊りを楽しむ。 実践 特別支援学校について知り、理解を深める。 中野 同世代の高校生と交流することにより、お互いの活動を知る。
都立 中野工業高等学校	生徒会役員等	中野工業 特別支援学校の生徒と一緒に活動することを通して特別支援についての理解を深める。 中野 同世代の高校生との活動を通して、互いを知り、自己肯定感を深め自立と社会参加の意欲を高めるきっかけとする。
東京大学教育学部 附属中等教育学校	東大 3,4年 中野高等部 3年	東大 他者理解をベースに障害理解を深める。 中野 学校間交流を深め相互理解を図る。

御不明な点がございましたら、チーム支援担当主幹(安住)、特別支援教育コーディネーター(長沼・西畑)までお問い合わせください。